

厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業)
分担研究報告書

3学会合同「がんゲノムネット」を用いた、国民への「がんゲノム医療」
に関する教育と正しい情報伝達に関する研究に関する研究

研究分担者 林田 哲
慶應義塾大学医学部専任講師

研究要旨

本研究は患者向けのがんゲノム医療に関する書籍およびウェブコンテンツの作成を行い、継続的なアップデートを行うことを目的とする

A. 研究目的

一般市民および患者にむけて、がんゲノム医療の概要を利点・欠点等を科学的エビデンスに基づいて平易な形で説明するツールを作成することを目的とする。これらは書籍およびウェブコンテンツとして作成され、継続的なアップデートを行っていくことを目的とした研究である。

B. 研究方法

上記の目的を達成するために、日本臨床腫瘍学会・日本癌学会・日本癌治療学会のホームページからリンクするページ及び書籍の作成を進行している。医療従事者ではな一般向けのQ&Aを想起し、これに回答するのが適切であると判断された専門家に、回答の作成を依頼し、これをまとめた。

C. 研究結果

班会議を通じて、ホームページ及び書籍の内容やClinical Questionの策定を行い、これについて

班内での合意形成を行った。担当するテーマにおける適切な執筆者の選定作業や執筆する内容の決定・校正を行った。

D. 考察

がんゲノム医療の発展・進展はスピードが速く、これを行っている間にも医学的・政策的な進捗が行われているため、このスピード感に合わせた改訂・アップデートが必要と考えられた。

E. 結論

F. 研究発表

1. 論文発表
特記すべきことなし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 なし